

評価規準（中学校第1学年）

	主体的に学習に取り組む態度	思考力・判断力・表現力等	運動の知識・技能	
			知識	技能
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●相撲に積極的に取り組もうとしている。 ●禁じ技を用いないなど健康安全に気を配っている。 ●分担した役割を果たそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●攻防などにおいて自己の課題を発見している。 ●課題の合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ●自己の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●相撲の特性や成り立ちについて言ったり書き出したりしている。 ●技の名称・行い方について、学習した具体例をあげている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基本動作や基本となる技ができる。 ●基本動作や基本となる技を用いて、押ししたり寄りたりするなどの簡易な攻防を展開できる。
学習活動に即した具体の評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①相撲遊びに関心を持ち、楽しんで取り組んでいる。 ②禁止事項を行わないなど、安全に留意して学習に取り組んでいる。 ③用具等の準備や片づけ、審判など分担した役割を果たそうとしている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①簡易な攻防の中から、技のポイントを見つけている。 ②提示された、動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題やできばえを伝えている。 ③提供された練習方法から、自己の課題に応じた練習方法を選んでいる。 ④学習した安全の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①相撲の特性について、言ったり書き出したりしている。 ②相撲の技の名称とポイントについて、学習した具体例をあげている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①蹲踞姿勢と塵浄水では、正しい姿勢や形をとることができる。 ②中腰の構えでは、重心を低くした姿勢を取ることができる。 ③相手を押すことができる。 ④相手のまわしを引きつけて寄ることができる。 ⑤基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開できる。

評価規準（中学校第2学年）

	主体的に学習に取り組む態度	思考力・判断力・表現力等	運動の知識・技能	
			知識	技能
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しさや喜びを味わいながら、相撲に積極的に取り組むようとしている。 ●相手を尊重し、伝統的な行動のし方を守ろうとしている。 ●一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●攻防などにおいて自己の課題を発見している。 ●課題の合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ●自己の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●武道の伝統的な考え方について、言ったり書き出したりしている。 ●技の名称や行い方について、学習した具体例をあげている。 ●関連して高まる体力などについて、言ったり書き出したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基本動作や基本となる技ができる。 ●基本動作と基本となる技を用いて、相手の動きに応じながら、押ししたり寄りたりするなどの簡易な攻防を展開できる。
学習活動に即した具体の評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①楽しさや喜びを味わいながら、相撲の学習に積極的に取り組もうとしている。 ②相手を尊重し、礼法、所作等の伝統的な行動のし方を守ろうとしている。 ③グループ学習や簡易な試合の際に、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①提示された、動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題やできばえを伝えている。 ②仲間の伝統的な所作等の良い点を見つけ、理由を添えて他者に伝えている。 ③体力や技能、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や簡易な試合の行い方を見つけ、仲間に伝えている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①武道には技能の習得を通して、人間形成を図るという伝統的な考え方があることについて、言ったり書き出している。 ②技の名称と技術的ポイントについて、学習した具体例をあげている。 ③相撲で高まる体力要素について、言ったり書き出している。 ④試合の行い方、ごく簡単な試合におけるルール、審判および運営のし方について、学習した具体例をあげている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①四股では、重心を低くした動きができる。 ②相手の動きや技に応じて受け身を取ることができる。 ③押し込んでから体を開き相手が攻め返してくる方向にいなすことができる。 ④寄って出してから体を開き側方に出すように出し投げを打つことができる。 ⑤相手の動きに応じて、基本となる技およびそれらの関連技術を用いて、攻防を展開できる。

評価規準（中学校第3学年）

	主體的に学習に取り組む態度	思考力・判断力・表現力等	運動の知識・技能	
			知識	技能
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しさや喜びを味わいながら、相撲に自主的に取り組もうとしている。 ●相手を尊重し、伝統的な行動のし方を大切にしようとしている。 ●自己の責任を果たそうとしている。 ●一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ●健康安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ●自己の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●伝統的な考え方について、学習した具体例をあげている。 ●技の名称や見取り稽古のし方について、学習した具体例をあげている。 ●体力の高め方について、学習した具体例をあげている。 ●試合の行い方について、学習した具体例をあげている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技ができる。 ●基本動作と基本となる技を用いて、相手の動きの変化に応じながら、相手を崩して、投げたりいなしたりするなどの攻防を展開できる。
学習活動に即した具体的評価規準	<ol style="list-style-type: none"> ①勝敗を競う楽しさや喜びを味わいながら、相撲の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②相手を尊重し、伝統的な礼法、所作を大切にしようとしている。 ③仲間と互いに各自の役割を確認し、自己の責任を果たそうとしている。 ④一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ⑤健康・安全を確保している。 	<ol style="list-style-type: none"> ①見取り稽古などから、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、練習の成果や改善するポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ③体力や技能、性別の違いに配慮して、仲間とともに武道を楽しむための活動の方法やその活動を見直す方法を見つけている。 ④健康や安全を確保するため、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。 ⑤相手を尊重するなどの伝統的な行動をする場面で、よりよい所作について、自己や仲間の活動を振り返っている。 ⑥武道の学習成果を踏まえて、武道を継続して楽しむための「する、みる、支える、知る」といった多様な関わり方のうち、自己に適した方法を見つけている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①武道を学習することは、自国の文化に誇りをもつことや、国際社会で生きていくうえで有意義であることについて、具体例をあげている。 ②技の名称や特有の運動観察の方法である見取り稽古のし方について、学習した具体例をあげている。 ③相撲で高まる体力要素について、言ったり書き出したりしている。 ④試合の行い方、ルール、審判および運営のし方について、学習した具体例をあげている。 	<ol style="list-style-type: none"> ①中腰の構えでは、重心を低くし安定した姿勢をとることができる。 ②相手の動きや技に応じて、安定して受け身をとることができる。 ③前さばき（巻き返し）ができる。 ④自分の体格や体力、技能に合った基本となる技を身に付けることができる。 ⑤相手の動きの変化に応じながら、基本となる技や自分に合った技を用いて攻防を展開することができる。